



税関申告書

認定書式

19 CFR 122.27, 148.12, 148.13, 148.110, 148.111, 19 USC 1498; 31 USC 5316

OMB NO. 1651-0009

到着する渡航者各個人、または家族の世帯主には、以下の情報を提供することが義務づけられています。(申告書は一家族につき一通のみです)。「家族」とは、血縁関係、婚姻関係、慣習婚姻関係、または養子縁組による家族関係を持ち、同じ世帯に居住している者を意味します。

1	姓 (苗字)		
	名 (ファーストネーム)	ミドルネーム	
2	誕生日 月 日 西暦年		
3	渡航に同行している家族の人数		
4	(a) 米国における滞在・居住先の住所 (番地と通り) (ホテルの名称・訪問先)		
	(b) 市	(c) 州	
5	旅券発行国		
6	旅券番号		
7	居住国		
8	今回渡米に先立って訪れた国・国々		
9	航空会社・便名もしくは船名		
10	今回の渡米の主要目的はビジネスです:	はい <input type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>
11	私(私達)は、以下の物品を所持しています:		
	(a) 果物類、野菜類、植物類、種物、食物、昆虫類:	はい <input type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>
	(b) 肉類、動物、動物/野生生物製品:	はい <input type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>
	(c) 病原体、細胞培養、巻貝類:	はい <input type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>
	(d) 土壌、あるいは、私(私達)は、農場・牧場・牧草地にいました:	はい <input type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>
12	私(私達)は、家畜の近くにいました: (家畜との接触、または処理・扱いなど)	はい <input type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>
13	私(私達)は、現在通貨、または、金融商品にして、10,000ドル以上の米ドル、または、それに相当する外国通貨を所持しています: (金融商品の定義は裏面参照)	はい <input type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>
14	私(私達)は、市販商品所持しています: (販売対象になる商品、または、発注を促す目的で使用する試供品、または、個人の身の回りの所持品の範疇に当てはまらない物品)	はい <input type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>
15	米国居住者—市販商品を含め、海外で購入、あるいは取得した物品 (他人への贈与品も含める、ただし米国に郵送したものは含まない) の総額:	\$	
	渡航訪問者—米国に残っていく物品の総額— (市販商品込み):	\$	

この書式の裏面にある記入説明文をお読みください。申告義務のある全ての品目について記入する欄が設けてあります。

私は、この書式の裏面にある重要な情報項目を読み、真実に基づいた申告をしました。

X

署名

日付(月/日/年)

米国税関・国境整備局は皆様の訪米を歓迎いたします。
米国税関・国境整備局は、米国への輸入禁止品の不法輸入を防ぐ義務を負っています。CBPの職員は、渡航者に質問したり、渡航者と渡航者の所持品を検査する職権を有しています。もし、あなたが検査を受ける対象の一人となった場合は、丁寧にプロフェッショナル、かつ敬意のある扱いを受けまます。CBPの監督者および渡航者サービス担当者が、ご質問にお答えします。お褒めの言葉やご意見・ご要望は、コメント・カードにご記入ください。

重要な情報

米国居住者—国外で取得し、米国に持ち込むすべての物品を申告すること。訪問者(非居住者)—米国に残す全ての物品についてその価値を申告すること。この申告書に全ての物品を申告し、その価値を米ドルで記入してください。贈与品については、小売価格をご記入下さい。

関税—CBP職員が判断します。米国居住者については、所持品の\$800ドル相当までの物品について免税が適用されます。渡航訪問者(非居住者)については、一般的に\$100ドル相当までの免税が適用されます。関税は、免税額を超える最初の\$1,000ドルについて現行利率で査定されます。

農産物及び野生生物製品—危険な農業害虫、禁制野生生物の入国を防止する目的で、以下の物品が規制の対象になっています。果物、野菜、植物、植物性産物、土壌、肉製品、食肉加工品、鳥類、巻貝類、生きた動物および、動物製品。これらの物品を、税関および国境整備局職員、税関および国境整備局農業専門家、魚類・野生生物検査官に申告する事を怠った場合、罰金が課されたり、所有物品の押収につながる事があります。

通常、規制薬物、猥褻品、及び毒性物質を持ちこむことは禁じられています。知的財産権を侵害する商品をアメリカ合衆国に輸入する事は旅行者に制裁金・民事罰又は刑事罰が課される可能性があり安全又は健康に重大な危険をもたらす可能性がある。

通貨、または金融商品の輸送は金額にかかわらず合法行為です。ただし、国外から米国内に\$10,000ドル以上(米ドル、またはそれに相当する外国通貨、もしくはそれらの組み合わせ)を持ち込んだり、逆に米国から国外へ上記を持ち出す場合には、それをFinCEN105(旧税関書式4790)をもって米国税関および国境整備局に報告書を提出することが、法律によって定められています。金融商品と呼ばれるものの中には、コイン、紙幣、トラベラーズ・チェック、および持参金融商品である個人の小切手や銀行小切手、株・証券が含まれています。本人以外の人に通貨や金融商品を運搬してもらった場合も、FinCEN 105の書類を提出しなければなりません。その申告を怠ったり、全額を申告しなかった場合は、渡航者が所有しているすべての通貨、金融製品が押収の対象になったり、渡航人が民事上の刑罰または刑事訴追を受ける可能性があります。このページの上記にある重要な情報をお読みになり、真実に基づいた申告をした後、当書式の表にある署名の欄にサインをして下さい。

所有品目の明細

(リストが長くなる場合は、別のCBPフォーム 6059Bに記載を続けてください。)		価値・金額	CBP 専用記載欄
総額			

文書業務削減法声明：現在有効のOMB管理番号の明記がない場合、当局は、情報収集を行ったり支援したりしてはならず、渡航人は、この情報に対する応答をする義務はありません。当情報収集の管理番号は、1651-0009です。当書式の見積平均記入時間は、約4分です。渡航人は、回答を義務付けられています。書式の見積記入時間についてのご意見は、下記の住所までご連絡下さい。U.S. Customs and Border Protection Office of Regulations and Rulings 90 K Street, NE, 10th Floor Washington, DC 20229.